

のり海況速報 第10報 (29-10)

平成30年2月20日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 2/1：内湾(ふさなみ)、内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(2/1)、東京湾口海況図(2/1)
 自動観測ブイデータ(2/1)
 モニタリングポスト(2/1：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は6.6～11.7℃、塩分は30.7～33.2でした(図1)。
- ・内房北部(浦賀水道2番ブイ調査点以北)の表層水温は9.6～14.1℃、塩分は33.1～34.1でした(図1)。
- ・富津地区のり漁場南部周辺に、高塩分(33.5以上)の海域が見られました(図1, 2)。

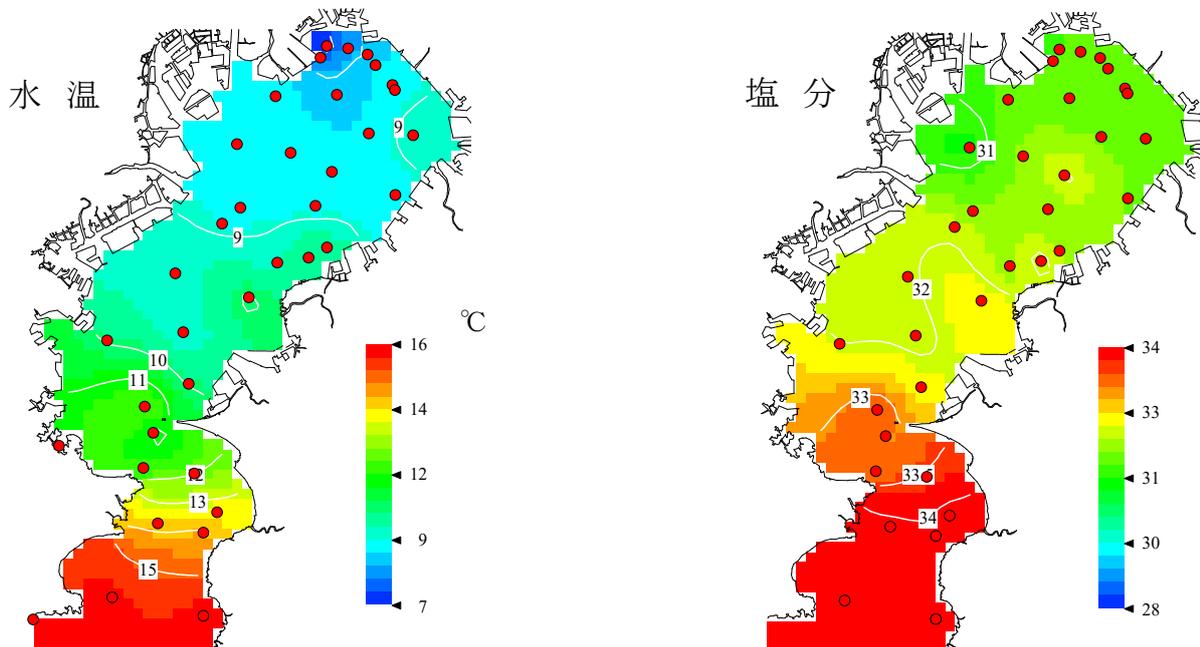


図1 表層の水温・塩分の分布(平成30年2月1日)

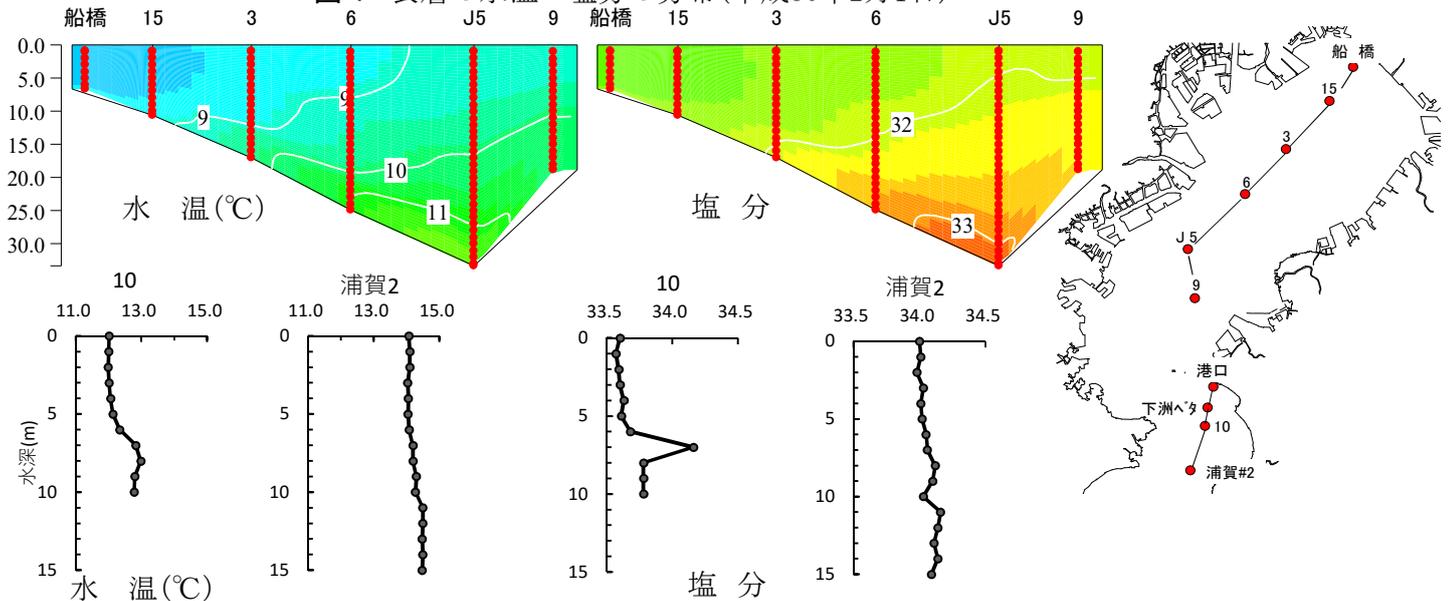


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成30年2月1日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・赤潮（酸素飽和度150 %以上、透明度1.5 m以下、pH8.5以上）は見られませんでした。
- ・内湾及び内房北部のプランクトン優占種は珪藻スケレトネマ、透明度は3.8～11 mでした。
- ・内湾及び内房北部の栄養塩は窒素が115～641 $\mu\text{g/L}$ 、リンが3～27 $\mu\text{g/L}$ でした（図3）。
- ・のり漁場では、窒素は各地区とも高色調のノリの生産に必要なレベルを上回りました。
リンは千葉北部でノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回り、他地区では高色調のノリの生産に必要なレベルを上回りました。

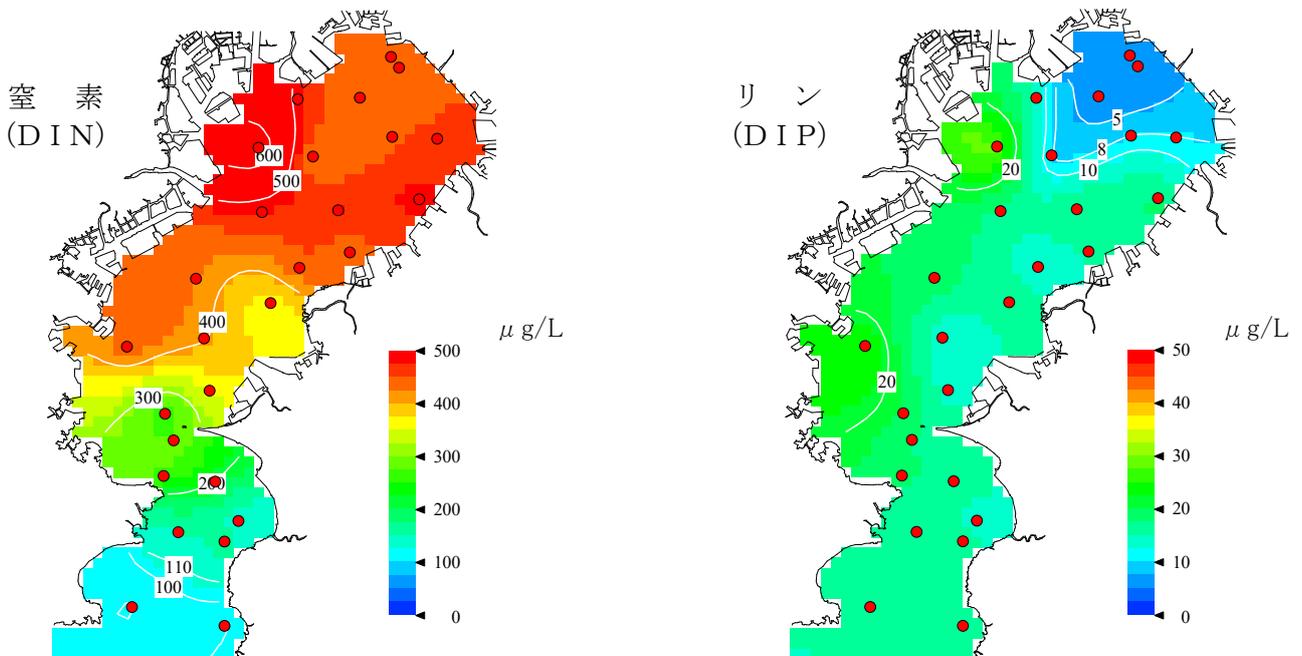


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成30年2月1日)

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル	窒素110 $\mu\text{g/L}$	リン8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル	窒素 90 $\mu\text{g/L}$	リン5 $\mu\text{g/L}$

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://wwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 : http://wwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html